

平成 24 年 5 月 7 日

部長会メンバー各位

東日本大震災アーカイヴプロジェクト委員会
委員長 柴田 良孝

「東日本大震災アーカイヴプロジェクト」についてのご協力をお願い

2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、東北学院に対しても多大な損害を与えるものでした。本学院は総力を挙げて復興へ取り組み、地域社会との結びつきもより一層強化されました。震災発生から一年が過ぎた今、その記録を整理し後世に伝えることは重要なことであります。震災に立ち向かう中で本学院のなすべきことは何であったか、それはなし得たかを検証することも欠かせません。本学院を取り囲む社会との関係も震災の中で新しい展開がありました。これらを記録として整理し公開をすることは、本学院だけでなく、社会に対する義務であり大きな貢献になると考えます。

本学院ではすでに「東日本大震災アーカイヴプロジェクト」委員会を立ち上げ、これらの課題に取り組んでおります。プロジェクトの趣旨をご理解いただくとともに、積極的なご支援をお願いする次第です。

つきましては、以下の諸点について何卒ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

1. 東日本大震災にかかわるすべての資料の提供

資料媒体は、紙・写真・電子データはもちろん、手書きメモや音声・動画等、幅広く収集したいと考えております。内容につきましては別紙のキーワードを参考にさせていただき収集、ご提供をお願いいたします。

具体的な提出先、方法、期日につきましては別紙資料をご覧ください。

※記録を整理し、記録集を編集する過程で、ご提出いただいた資料等について委員会より質問させていただくことがございます。その折にはご協力をお願いいたします。

2. 震災記憶の収集

紙などの記録には残っていないが、各個人が経験した貴重な情報である「記憶」について、可能な範囲で掘り起こしたいと思っています。ただ、思い出したくないこともありうることを前提に、あくまでご了解をいただける範囲にとどめたいと思います。具体的な調査方法は改めてご連絡申し上げます。

以上

3/24 3/24 4/11 の会合 (個人記憶等、1/14 報告記載依頼)
6/11 3/24 5/14 5/14
5/14

【資料 1】

提出要項

対象資料	東日本大震災にかかる全ての東北学院関係資料 ※震災に関連する資料であれば内容は一切限定しませんが、提出資料に迷われた際の目安として別紙【資料 2】「キーワード一覧」をご利用ください。
資料種別	紙（手書きメモ等含む）、写真、電子データ、音声、動画等
対象資料期間	2011 年 3 月 11 日～2012 年 3 月 11 日
資料提出先	大学各キャンパス図書館（【資料 3】収集経路参照） ※資料収集は各キャンパス・各校毎に実施予定
資料提出期限	2012 年 6 月 11 日
当プロジェクトの成果物について	<ul style="list-style-type: none"> ・【資料の電子化と震災記録の共有（学内限定）】 ご提出いただいた資料は全て電子化し年度内を目途に DVD 等に収録して各部署へ配布する予定です。 ・【東北学院震災記録集の作成・配布】 ご提出いただいた資料を基に東北学院震災記録集を編纂・刊行し、学内外へ配布する予定です。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・提出資料が電子媒体の場合、提出用メディア（CD-ROM または USB メモリ）をお渡しいたしますのでご希望の部署は下記連絡先までご連絡願います。 ・原則としてご提出いただいた資料は返却いたしません。アーカイヴとして大学中央図書館で保管させていただきます。 ・資料提出にあたり、コピーを要する場合は各部署にて対応願います。 ・別紙【資料 4】「東日本大震災アーカイヴプロジェクト提出票」をご記入の上、<u>提出資料に添えて図書館宛ご提出くださいますようお願いいたします。</u>
連絡先	資料提出に関する問い合わせ先 <ul style="list-style-type: none"> ・大学中央図書館（担当：須田・佐藤） Tel：264-6491 E-mail：tg-ap@staff.tohoku-gakuin.ac.jp

- ・カウンセリングセンター・教職課程センターにつきましては、各センター別に収集を行います。

5/9. 5/9 ~ 8/2

学部/部課		3月11日～授業開始	授業開始～夏休開始	夏休開始～3月10日
土樋	土樋キャンパス全体	災害対策本部、復興対策委員会、文部科学省、キリスト教関係諸団体、仙台学長会議、危機管理、連絡文書、会議録、議事録、避難誘導、備蓄品、学内外広報、卒業式、入学式、入構制限、余震対応、避難所、見舞い	前項に加えて、震災報告、復興集会、危機管理、海外要人	前項に加えて、震災報告、復興集会、危機管理、海外要人
	文学部/文学研究科	学生安否確認、状況・対応・反省・課題、写真集	震災関連調査研究	震災関連調査研究
	経済学部/経済学研究科	学生安否確認、状況・対応・反省・課題	震災関連調査研究	震災関連調査研究
	経営学部/経営学研究科	学生安否確認、状況・対応・反省・課題	震災関連調査研究	震災関連調査研究
	法学部/法学研究科	学生安否確認、状況・対応・反省・課題	震災関連調査研究	震災関連調査研究
	法科大学院	学生安否確認、状況・対応・反省・課題、新司法試験対策	震災関連調査研究	震災関連調査研究
	庶務課	状況・対応・反省・課題、復興対策委員会、文部科学省、キリスト教学校教育同盟	中・高(榴ヶ岡含む)・幼稚園授業料保育料減免補助、各種外部団体会費等減免	追悼礼拝
	人事課	職員安否確認、状況・対応・反省・課題、機器備品被害、勤務体制	教職員支援	教職員支援
	校友課/同窓会	状況・対応・反省、機器備品被害、支部・TG会の被害	同窓生の活動、被災支部・TG会への支援	同窓生の活動
	内部監査室設置準備室	状況・対応・反省、機器備品被害		
	広報課	状況・対応・反省、機器備品被害、報告書、学内外広報、記録写真	震災報告、学内外広報	震災報告、学内外広報
	財務課	状況・対応・反省、機器備品被害、23年度補正予算、復興予算、義援金	補正予算、義援金、学納金減免補助、各種外部団体会費等減免	24年度予算、義援金
	学長室事務課	状況・対応・反省、機器備品被害	シンポジウム、連携協定(河北新報社、商工会議所、多賀城市他)	震災関連調査研究、研究支援
	ボランティアステーション	状況・対応・反省、機器備品被害、支援物資	ボランティア、大学間連携、近隣地域住民、ボランティアへの支援	ボランティア、大学間連携、近隣地域住民、ボランティアへの支援
	総務課	状況・対応・反省、機器備品被害、報告書、災害対策本部、仙台学長会議、私大連、卒業式・入学式、後援会、通学バス、安否確認システム	震災報告、各種外部団体会費等減免	
	宗教事務課	状況・対応・反省、機器備品被害、礼拝	震災報告	
	研究機関事務課	状況・対応・反省、機器備品被害		特別講演会(創立125周年記念 文学部総合人文学科創設記念)
	博物館	状況・対応・反省、機器備品被害	文化財レスキュー	文化財レスキュー
	カウンセリングセンター	状況・対応・反省、機器備品被害、学生・教職員カウンセリング	学生・教職員カウンセリング	学生・教職員カウンセリング
	施設課	状況・対応・反省・課題、建物被害調査、建物安全確認、機器備品被害、交通整理、復旧工事、工事見積もり、工程表、災害備蓄品、業務受託者業務報告	復旧工事	復旧工事
	教務課	状況・対応・反省、機器備品被害、履修登録、オリエンテーション、My-TGU		
	教職課程センター	状況・対応・反省、機器備品被害、教育実習	教育実習・学校ボランティア	学校ボランティア
	学事課	状況・対応・反省、機器備品被害、時間割、シラバス		
	大学院課	状況・対応・反省、機器備品被害、履修登録、オリエンテーション、新司法試験対策(法科大学院)		
	国際交流課	状況・対応・反省、機器備品被害、留学生、協定校、交換留学、義援金	見舞い、協定校	見舞い、協定校
	入試課	状況・対応・反省、機器備品被害、合格発表、入学手続き	受験生支援、入試対策	入試対策
	学生課	学生安否確認、状況・対応・反省・課題、学生避難場所、交通手段、義援金、学生支援、オリエンテーション	学生支援、学生表彰、定期戦(青山、北海)	学生支援、学生表彰
	保健室	状況・対応・反省、機器備品被害		
	就職課	状況・対応・反省、機器備品被害、内定取り消し、就職支援	就職支援	就職支援

記録簿 1/2

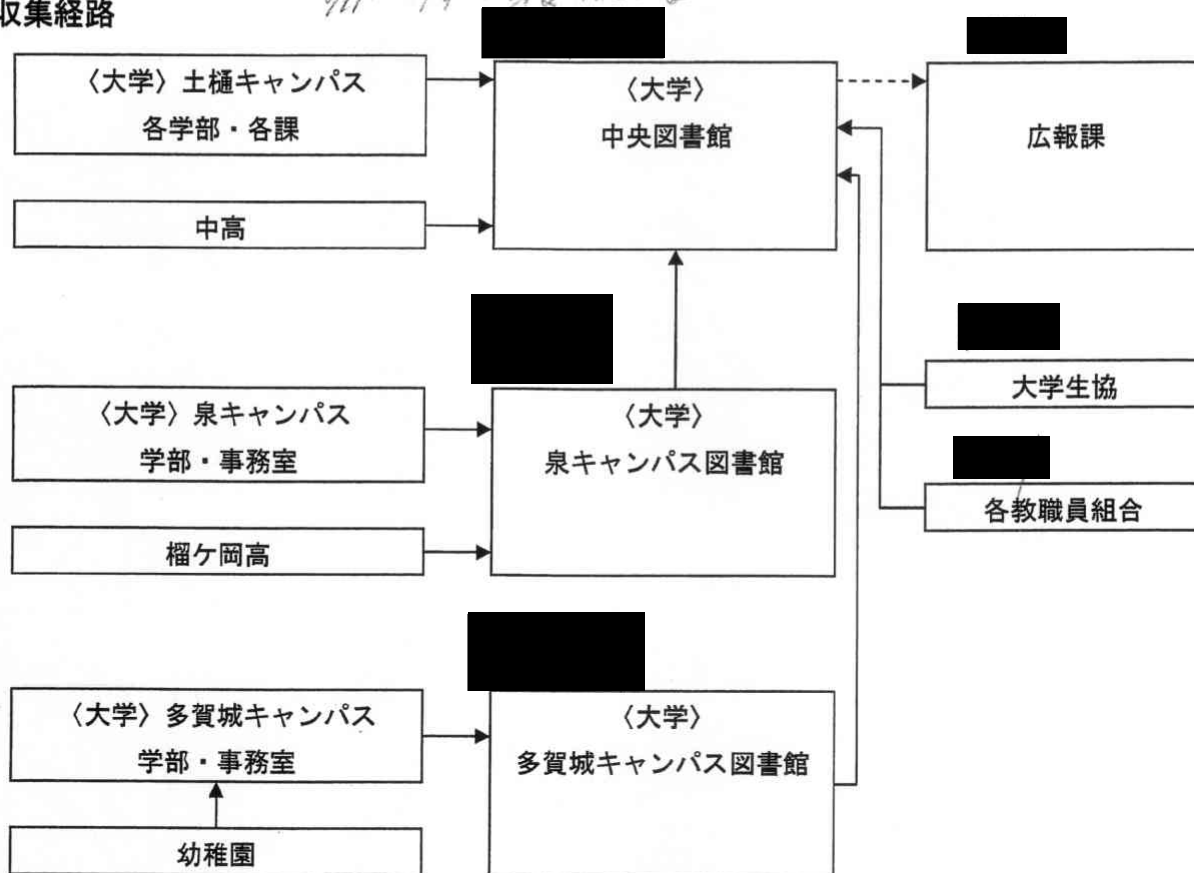
学部/部課		3月11日～授業開始	授業開始～夏休開始	夏休開始～3月10日
土樋	図書情報課	状況・対応・反省、機器備品被害、義援金、支援物資	震災報告、研修会	震災報告
	情報システム課	状況・対応・反省、機器備品被害、HP、メールシステム、テレビ会議システム	震災報告、新統合事務システム構築	新統合事務システム構築
泉	泉キャンパス全体	建物被害調査、建物安全確認、備蓄品、学内広報、入構制限、余震対応、避難所、近隣地域住民、状況・対応・反省、機器備品被害、外部業務受託者業務報告	危機管理	危機管理
	教養学部/人間情報学研究科	学生安否確認、状況・対応・反省・課題	震災関連調査研究	震災関連調査研究
多賀城	多賀城キャンパス全体	建物被害調査、建物安全確認、備蓄品、学内広報、余震対応、避難所、近隣地域住民、多賀城市、状況・対応・反省、機器備品被害、外部業務受託者業務報告	多賀城市	追悼礼拝
	工学部/工学研究科	学生安否確認、状況・対応・反省・課題、建物安全確認	震災関連調査研究	震災関連調査研究
中学高等学校 榴ヶ岡高校		安否確認、状況・対応・反省・課題、建物被害調査、建物安全確認、機器備品被害、入学手続き、卒業式(中学校)、入学式、礼拝、余震対応、校内外広報、進級指導、新学期への準備	生徒の声、校内外広報、危機管理、防災・減災教育、支援、メンタルケア、義援金、授業料減免補助、各種外部団体年会費等減免	危機管理、復興支援イベント
幼稚園		安否確認、状況・対応・反省・課題、建物被害調査、建物安全確認、機器備品被害、入園手続き、時間割、卒園式、入園式、礼拝、余震対応	保護者の声、危機管理、保育料減免補助	危機管理
学生会		ボランティア、避難所		
東北学院大学生生活協同組合		状況・対応・反省・課題、建物被害調査、建物安全確認、機器備品被害、機器備品被害、炊き出し、商品(食料品)提供	学生支援	
大学教職員組合		状況・対応・反省・課題		
中高教職員組合		状況・対応・反省・課題		

震災まへの対応
耐震工事
防災訓練
転倒防止
落下防止
無線設備
など

収集経路

3/11 ~ 5/9 の調査の記録

【資料3】



東日本大震災アーカイブプロジェクト提出票

【資料4】

図書館提出日	提出 担当者	資料媒体	資料内容	図書館提出様式	個人情報 記載有無	記録集 掲載可否※	受領No. (図書館記入)
/		<input type="checkbox"/> 紙(手書きメモ含む) <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 電子データ <input type="checkbox"/> CD-ROM <input type="checkbox"/> USB <input type="checkbox"/> その他[] <input type="checkbox"/> 音声 <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> その他[]		<input type="checkbox"/> 原本 <input type="checkbox"/> コピー	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	
/		<input type="checkbox"/> 紙(手書きメモ含む) <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 電子データ <input type="checkbox"/> CD-ROM <input type="checkbox"/> USB <input type="checkbox"/> その他[] <input type="checkbox"/> 音声 <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> その他[]		<input type="checkbox"/> 原本 <input type="checkbox"/> コピー	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	
/		<input type="checkbox"/> 紙(手書きメモ含む) <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 電子データ <input type="checkbox"/> CD-ROM <input type="checkbox"/> USB <input type="checkbox"/> その他[] <input type="checkbox"/> 音声 <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> その他[]		<input type="checkbox"/> 原本 <input type="checkbox"/> コピー	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	
/		<input type="checkbox"/> 紙(手書きメモ含む) <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 電子データ <input type="checkbox"/> CD-ROM <input type="checkbox"/> USB <input type="checkbox"/> その他[] <input type="checkbox"/> 音声 <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> その他[]		<input type="checkbox"/> 原本 <input type="checkbox"/> コピー	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	

[

]キャンパス [

]学部・課・係

※記録集掲載可否:可を選択いただいた場合でも、編集の都合上掲載されない場合がありますのでご了承ください。

2011/3/11(金) 14:46 地震発生(震源:三陸沖 マグニチュード8.8 のち9.0に訂正)

停電 全学教授会中断

大学コンピュータダウン 学生避難誘導(各建物からグラント・ロータリーへ)

15:30 グラント・ロータリーから東北大テニスコートへ誘導 教職員・学生約300名

16:00 対策本部設置(土樋本館会議室)

17:00 避難学生達を解散・帰宅させる

施設部、学生部、総務部等学内に残る。

国際交流課は解散・帰宅・自宅待機を指示。

18:10 榴ヶ岡より避難状況報告

2011/3/12(土) 国際交流課出勤せず。

2011/3/13(日) 12:30 中高より避難、被災状況報告

2011/3/14(月) 9:00 加藤補佐出勤(課長出勤不可)

電話・インターネット 10:00 OKC山木氏と連絡 3/12帰国したオークランド伊藤真澄について 3/14から山木氏宅に宿泊予定。
メール不通

11:00 インターネット回復

11:50 IJLC今週休講の連絡をする。[REDACTED]

12:00 電話回線回復

[REDACTED]から「帰国したい」との連絡あり

部長、課長に携帯メール相談。 部長判断「本人の意思で行動をするよう」、課長同意

12:10 ホームページ回復

JASSO留学生交流支援制度予備調査の件電話 [REDACTED]

予備調査は後日。

13:00 災害対策委員会②(課長会メンバー参加)

- ・土樋キャンパス(学生の避難状況、建物の被災現況、後期合格発表)
- ・泉キャンパス(学生の避難状況、建物の被災現況)
- ・多賀城キャンパス(学生の避難状況、建物の被災現況、市民の緊急避難場所)
- ・今週の全ての会議・委員会の中止
- ・学生・教職員の緊急対応
- ・所属教職員の安否確認

14:10 [REDACTED] 泉から自転車で来室(佐々木俊三先生の指示)

[REDACTED]、帰国希望、[REDACTED]は仙台残留希望(許可する)

14:50 [REDACTED] 来室。ビザ更新書類(所属機関作成用)配付

大学コンピュータダウンのため証明書発行不可。後日再来室指示。

15:00 ホームページ回復により各種通知アップ

(大学、就職課、入試課、)

文科省■■■氏より電話

用件、留学生交流支援制度受験中の■■■の消息確認。

15:30 中国大使館 ■■■氏 災害対策本部へ来室

用件、中国人留学生の安否確認のため、外国人留学生リストを渡す。(加藤補佐)

15:40 シドニーより帰国の■■■■■■■■■■2名への連絡。ご家族への連絡

■■■■■■■■■■氏と連絡 17:10成田着■■■■■■■■■■の親が車で出迎えに行く。■■■■■■■■■■も一緒に、静岡祖母宅に避難予定。

2011/3/15(火) 8:50 ショーコ(黒田)と直接メール確認。(静岡滞在)

9:00 加藤補佐出勤

9:05 平澤大学校具先生よりお見舞い電話。佐々木部長にメール連絡。

9:30 劉迪ビザ更新の件で電話。

用件、「卒業証明書」希望。在留期間3/18期限。

大学システムダウンのため、一切の証明書発行は不可。よって入管に相談するよう指示。

「留学」「特定活動」「就労」どのビザが必要か？ 横浜本社の貿易会社に内定とのこと。

12:15 黒田から再電話。「特定活動」でのビザ申請にするので、代理受け取りの認可依頼。

12:30 黒田の友人(黒田)さん、「推薦状」を正門にて代理受け取り。

13:00 部長来室

黒田は本日夜18:00の便で帰国予定。昨日ドイツ大使館チャーターバスで東京へ出発を報告。

15:00 災害対策委員会③(課長会メンバー参加)

- ・HP、インターネットの回復による通知(福島原発事故への注意喚起、大震災での学生安否確認)
- ・卒業式、敬和会、成績発表、入学式、ASPガイダンス中止
- ・大学行事(オリエンテーション・授業含めて)4月下旬まで休講。(HP掲載)
- ・被災建物の出入り制限
- ・中高・榴・幼稚園の状況
- ・カウンセリングセンターからの注意
- ・泉学務係電話回復(泉本部375-1121、学務375-1141)

15:30 鈴木ハツヨ先生から電話

ドイツ人旅行者夫妻が多賀城キャンパスに行っているとの情報あり。息子がドイツで心配してる

との大使館からの連絡あり。(本部に回す)

2011/3/16(水) 8:30 加藤補佐出勤

9:00 スタッフメール復旧、事務システム復旧。

から電話。在東京で本日帰国予定。

ビザの期限が3/26なのでそれまで日本に戻って更新手続き予定。

9:05 (IJLC中国人3人の友人)から電話。

■から、アパートのPC,電気つけっぱなし、貴重品もそのままなので、国際交流課に、中国送付を依頼。

国際交流課では要望受けられないので[]と連絡の上、鍵を開けてもらうことにする。[]

9:30 姫路[REDACTED]さんからお見舞いメール。返事する。

10:00 ドイツ、ユリアベルグから //

オセアニアからメール・

「3/19帰国予定だが、仙台に帰れないと思う」 日本(仙台)の状況をメール返答

10:20 と連絡

3/19上越新幹線新潟からレンタカーで仙台へ帰る計画をしている。

オーストラリア(シドニー)滞在を1週間延長の希望

10:30 私費留学生に安否確認メールを送り始める。

11:00 から電話(ダラムの件)

私費安否 大阪から小松経由、3/17帰国予定

私費安否 ■■■、大阪から帰国(■■■情報)

私費安否 ■■■、成田から帰国(■■■情報)

私費安否 ■■■、在東京

私費安否 ■■■、新潟避難所

11:45 岡山・日本留学機構よりお見舞い電話

14:00 大学HPに私費留学生の書類提出と面談延期を掲載依頼

14:15 部長より、4月受け入れの平澤・大仏・山東に、3月30日交換留学生受入れ延期メール送付の指示。

私費安否 ■■■、新潟 帰国予定、再入国許可OK

私費安否 ■■■、新潟 帰国予定

私費安否 ■■■、新潟 帰国予定

15:00 災害対策委員会④(課長会メンバー参加)

- ・4月下旬まで教務関係行事(入学式含む)の休止、HPアップ
- ・入学手続き関係情報のHPアップ
- ・3月分給与支払い明細配付、入金確認はATM復帰してから。
- ・学納金の納入期限(財務部長提案)について
- ・新任教職員対応(辞令交付式は中止。役職者は新旧両者で、新任職員は4/1から、人事異動は6/1から)
- ・他中高等報告
- ・学務関係報告(別紙)
- ・東北関東大震災額納金特例措置 (別紙)

15:45 平澤大学校総長より学長宛お見舞いファックス

長野→新潟→山形→仙台

2011/3/17(木) 8:30 加藤補佐携帯にオークランド■■■■から電話。成田到着後、東京の友人宅へ？
チームメール、 9:00 加藤補佐、水野出勤
システム復帰 対策本部打合せ

9:40 女子寄宿舍佐藤管理人に電話。3/30の交換留学生来日の延期連絡
共立■■■■氏にメール(3/30延期と布団レンタルキャンセル)

10:00 課長出勤
■■■■氏から電話。ドミール5室のチェック・確認を依頼。

10:15 ■■■■さんに3/30の交換留学生来日の延期連絡ファックス。

11:00 シドニー■■■■とメール(京成スカイライナーの休日運行)
滞在中のオークランド8名、シドニー6名にメール(3/19帰国後の動き確認)

11:40 4月からの平澤・大仏・山東からの交換留学生に3月30日受入れ延期メール送付。

12:40 ■■■■から電話。16日から関西へ行く。(ダラムの書類提出の件)
菅原と相談、水野から返事

13:10 シドニー■■■■からメール(秋田に向う予定の何人かが変更とのこと)

14:00 帰国したオークランド4名、シドニー2名(■■■■)にメール
3/25「報告会」中止、いずれ報告書の提出予定。

14:50 新宿発仙台行き高速バス再開の情報を伊藤真澄にメール通知

15:00 災害対策委員会⑤(課長会メンバー参加)
・朝の打合せ内容確認
・学生安否確認約5700(未処理約3000)
・学生安否確認専用ページと学生自身の登録アドレス、と問い合わせ連絡先を切り分ける。
・工学部と土樋データを統合する。
・発信情報の統一(新学期は5月連休明け、公式行事は中止または延期
報道機関、一般問い合わせ→災害対策本部、受験生、保護者→入試課、
在学生・院生→教務・学生課・泉学務係、安否確認→総務課

・各キャンパス報告

JSSP中止、30周年イベント中止を決定。HPに掲載する。

明日は朝の打合せのみ

午前責任者 佐々木宗教部長、午後責任者 齋藤副学長

15:20 中国大使館テイさんから中国人学生の安否確認電話。なしと返事

15:25 OKC [REDACTED] に [REDACTED] のメール内容伝達

15:26 ドイツからアッシュ先生の安否確認電話。総務に回す。

15:30 [REDACTED] 3/22 17:00の高速バス予約確保の連絡あり。

2011/3/18(金) 9:00 菅原、課長出勤

テレビ会議開始 対策本部打合せ(課長参加)

・各キャンパス報告(工学部長、教養学部長、学生部長)

11:00 部長来室。JSSPの正式中止をアメリカ2大学とタイにメール。

13:20 [REDACTED]の安全確認

14:00 総務課斎藤補佐に派遣[REDACTED]さん(3/15開始予定)のキャンセルを依頼する。

大阪入管から[REDACTED]の在籍確認の電話が入る。ビザ申請とのこと。口頭了解返答。

15:30 多賀城の電話開通 多賀城本部(庶務)368-1116、(施設)368-1117

15:50 本日整理のメール多くが教員への安否確認、お見舞い、転送希望の内容。

総務と協議の結果、安否確認済みの返事のみ国際交流課でメール返送を受託。

菅原が実施した。

16:00 加藤補佐来室

[REDACTED] 帰仙4名のためハスチャーター

2011/3/19(土)

災害対策本部閉鎖、国際交流課出勤せず。

オセアニア無事帰国(シトニー[]は現地滞在予定)

9:10 [] 連絡

シトニー [] → 神奈川親戚 [] → 成田のホテル → 今日羽田秋田、[] → 成田のホテル → 今日上野仙台

オークラン [] → 昨夜羽田山形 [] → 山形親戚、([] → 宇都宮兄 [] → 東京親戚

[] → 東京親戚 [] → 東京友人) → バス仙台

2011/3/20(日)

2011/3/21(月)

2011/3/22(火) 9:00 課長、補佐出勤

TV会議泉参加

対策本部打合せ(課長参加)

- ・各キャンパス報告(工学部長、教養学部長、学生部長)
- ・8500名の学生安否確認済み(工学部長、教養学部長、学生部長)
- ・今週は文経法1,2年は学生部、3,4年は学部長通して教員が、教養学部は泉、工学部は多賀城で、大学側からの安否確認に切り替え実施。これまでのデータは学生部長、各学部長が保管。
- ・避難学生7名は21日からアークホテル(旧ワシントン)に移動。24日までに行き先決定。
- ・ボランティアの協力申し出の取り扱いは本部で検討
- ・7号館煙突撤去完了。
- ・大学教職員の安否は確認済み

11:00 多賀城学務菊地補佐より客員教授(氏)の件でメールあり。(工学部長メールの転送)

- ・調整を依頼されたが学部の取り扱い事項であること
 - ・1/31付で「在留資格認定書」が発行されているので、3ヶ月以内(4月末まで)の入国が必要なこと(入管審査部門(氏)に電話確認)
- 多賀城学務菊地補佐、人事課佐藤純基に連絡。

11:30 部長来室

13:00 JSSP非常勤講師予定の(氏)に中止連絡。(課長)

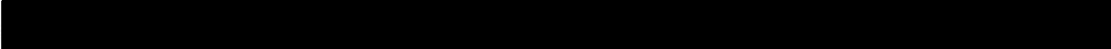
15:00 災害対策委員会⑥(課長会メンバー参加)

理事長出席

- ・各キャンパス状況報告(朝の打ち合わせ内容含む)
- ・工学部、8割安否確認済み、学生2名死亡確認

- ・泉、教養学部安否確認スタート
 - ・これまでの対応に漏れがないか？各部署で再チェック依頼
 - ・大学側からの安否チェック500名確認(在宅率高い)
 - ・施設部 依頼建設会社の建物被害状況確認は今日一杯で出揃う。
 - ・学務部 卒業証書送付への同封希望資料を確認したい。
 - ・財務 新入生の学納金の特別措置を実施、教員出張は中止、
 - ・副学長 新入生の入学延期措置(希望により1年間延期する)、常務理事会に諮る。
 - ・カウンセリング 学生のメンタルヘルスケアに関する指導をHPにアップした。
- 月・木・金10:00～15:00面談可、教職員も注意
- ・就職 8号館第一会議室に仮事務所開設(大学院課と併用)
 - ・情報 5号館地下のサーバー室が基本のため利用再開タイミングを知りたい。
 - ・ボランティア申し出対応は阿部重樹先生にコントロールをお願いする。
 - ・泉に新入生のアパートの問い合わせ多い。
- (泉生協不通、17・18で申込者には連絡済み、今後学生会館に仮設事務所設置予定)
- ・無線班は解散する。

課長会

- ・正職、臨職、派遣の出勤体制(23日から、場所による出勤不可は総務課判断)
- ・職員の被害状況(家、家財)のチェック
- ・
- ・3月時間外4月15日まで提出。3・4月分を5月支給予定。

2011/3/23(水) 9:00 課長、補佐、水野、出勤

対策本部打合せ(課長参加)

- ・各キャンパス報告(工学部長、教養学部長、学生部長)
- ・2号館使用可、就職課活動開始。
- ・施設部で入館、入室の可否再チェックし、掲示し直し。(午前中)
- ・4号館は全く使用できないので、研究室の本の移動保管場所を要確保。

11:00 部長来室

15:00 災害対策委員会⑥(課長会メンバー参加)

- ・各キャンパス報告(工学部長、教養学部長、学生部長)
- ・学生安否不明(工2名のみ、泉43名、学生部1833名)確認時間が違うので正確ではない。学生部の数字には他キャンパスの確認数が含まれたまま。
- ・3キャンパス建物検査終了()
- 土不可 記念館大ホール、礼拝堂、8号館ホール、841,842、4号館、2・3号館の繋ぎ部、総研4～6F
- 泉不可 2号館5・6F、3号館5・6F、2・3号館繋ぎ部、体育館、(貯水タンク破損当分水使えず、トイレも)、部室、合宿所
- 工不可 3号館屋上、基礎教育センター、礼拝堂の一部、体育館アリーナ照明
- ・職員勤務体制24日から平常どおり(工学部助っ人、通勤手段なしは近くのキャンパスか自宅待機)
- ・組合との合意で、勤務時間当面9:00～17:00,完全週休2日(授業開始まで)
- ・対策本部は本日で閉鎖、残務は総務課
- ・15:00打合せ会は継続(課長不在の場合は代理)
- ・入館不可能な広報課は当面院長室、教職課程センターは学生課入り口面談室で業務
- ・4号館研究室は他の空き研究室に移動予定(研究室委員会追認)
- ・臨時、派遣職員勤務は28日(月)から
- ・大学への義援金振込希望問い合わせがある場合、125周年の口座に震災の一言つけて振り込みを！
(後に財務で振り分け、文科省に報告し、非課税となる予定)
- ・外国からの援助金については特別口座を設置予定。(部長より報告)
- ・3/28(月)より学生入構可・

2011/3/24(木) 9:00 全員出勤

15:00 打ち合わせ(補佐出席)

- ・教員キャンパス立ち入り(土、9:00～17:00, 泉 一部可能、トイレ使用不可)
- ・在校生キャンパス立ち入り(土、3/28 9:00～17:00, 泉・工は基本禁止)
- ・工学部避難所3/26(土)統合、学院は閉鎖
- ・12217名(除籍以外)確認、1170名未確認
- ・ゴミ処理方法
- ・25日15:00打合せ、17:00学部長会予定

17:10 ■先生より電話

- ・来日日程は？ルートは？寄宿舍は？等打診

(2/1発行の「在留資格認定書」は入国4月末まで期限。羽田→山形→仙台、 仁川→秋田→仙台
ホテル滞在も要考慮)

- ・平澤総長が義援金の用意、特設「口座」を部長がメール予定。

2011/3/25(金) 9:00 加藤、水野、菅原出勤

10:30 庶務課(佐々木)より文科省「留学生の安否確認」のデータ依頼。

- 1、帰国25名(中19+3)、(韓1)、(独2)
- 2、在日6名(ネパール1、中3、韓1、スウェーデン1)
- 3、不明1名(中1)帰国と思われる

15:00 打合せ会(部長出席)

- ・学生部長工視察
- ・学長室長、青学2名 支援物資
- ・泉、学生3名未確認
- ・土、14時半現在11593名確認、624名未確認
- ・財務、学納金締切を5/14から8/1に延長
- ・3/31(木)学部長会10:00,部長会11:00 予定、
- ・4/21(木)全学教授会予定

2011/3/26(土)

シドニー[REDACTED]帰国、ホテル宿泊

28日JRバス帰仙予定

2011/3/27(日)

2011/3/28(月) 9:00 菅井・菅原出勤

近畿ツーリス■■■■さん来室

情報システム課PC機器等チェック来室

13:00 水野出勤

15:00 打合せ会(部長出席)

柴田 本日9:40文科省視察団による2時間にわたる視察(内1名本学教養学部卒業生)

別紙被災状況一覧を検証

工学部・破損状況報告済み

・礼拝堂の避難所撤収、文化会館に移動。

・学生等入構開始(時間制限あり)

泉 ・工学部教員調査団による調査終了(貯水槽etc)

・情報システムサーバー復帰、ネットワーク再開

学生部長 学生安否確認98.1%(未確認233名)

齋藤 3/25の入学手続き〆 2900名強完了

3/28以降の手続き予定約80名、入学の意思表示約50名

現段階で約3030名(ただし国立後期合格による辞退者10名程度含む)

最終的に2950~60名は入学しそう

緊急奨学金制度、授業料減免制度をHPにアップした。

新生の安否は入学式中止通知の往復ハガキ発送で代替とする。

佐々木 「東北学院大学災害ボランティア・ステーション」の設立、活動開始(別紙募集趣意)

生協 3/29より3キャンパスとも開始(最小限スタッフで)

・卒業生の出資金返還問合せ(約1000名は返還済み、残り2000名今週は振込、来週以降は店頭現金)

・卒業式貸衣装解約、今週は振込、来週以降は店頭現金

・アパート斡旋実施

次回打合せ会 3/30(水)10:00~